

2021年3月13日

報道関係者各位

水ing株式会社

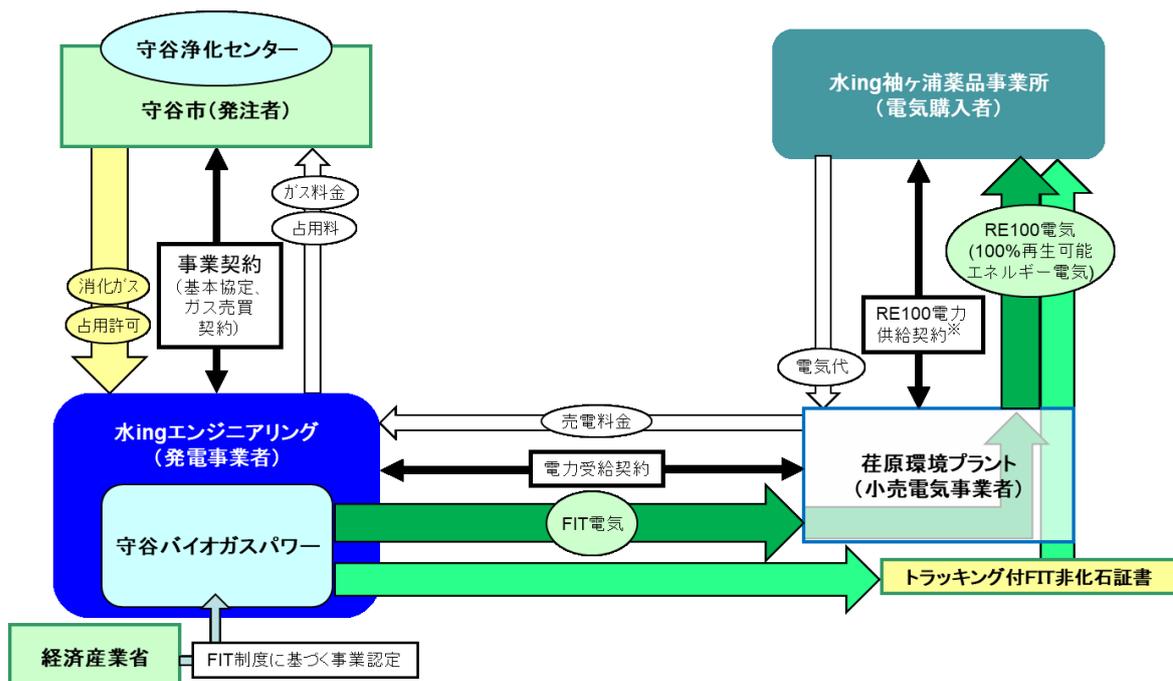
自社グループで発電した再生エネルギー電力に100%切り替え

水ing株式会社（社長：中川哲志、本社：東京都港区）ではこの度、袖ヶ浦薬品事業所内で使用する電気を、グループ会社が建設・運営している消化ガス発電施設「守谷バイオガスパワー」が発電した再生エネルギー電力に100%切り替えたことをご知らせいたします。

当社薬品事業本部では、「SDGsに配慮した薬品を作り出す」のスローガンのもと、薬品製造・分析等を行う袖ヶ浦薬品事業所で使用する電力供給について、環境に優しい電力供給（RE100電力／再生可能エネルギー）の契約を2020年4月に荏原環境プラント株式会社と締結しました。また2020年11月には、グループ会社である水ingエンジニアリング株式会社（社長：池口学、本社：東京都港区）が建設・事業運営している「守谷バイオマスパワー」の電力を調達していることを証明するトラッキング付非化石証書を、経済産業省資源エネルギー庁より授与されました。

水ingグループは、今後もCO₂やエネルギーコストの削減などに貢献し、SDGsを推進して参ります。

【事業フロー図】





【ご参考】

水 ing プレスリリース

(2020.07.07) 荏原環境プラントから再エネ電力を調達

https://www.swing-w.com/news/release/20200707_00.html

お問合せ先 水 ing 株式会社 広報部 (e-mail: pr.news@swing-w.com Tel:03-6830-9075)